

上智大学史学会 第74回大会

日時：2024年12月15日（日）10:00開始（受付 9:30～）

場所：上智大学 四谷キャンパス12号館（受付 12号館203）

形式：対面のみ

準備の都合上、事前申し込みをお願いします。申し込み締切：12月2日（月）

お申し込みは
こちらから！



◆ 部会研究発表（10:00～）

アジア・日本史部会 12号館2階201

10:00～10:40 漢代における女性 旌表

陳 婧琛（上智大学大学院）

10:45～11:25 正徳新例以前の近世日本の養蚕業

Paul Liu（上智大学大学院）

11:30～12:10 日本占領期の浮浪児保護における「男らしさ」と「子どもらしさ」

中森 柚子（広島大学大学院）

西洋史部会 12号館2階202

10:00～10:40 聖職者たちの行動にみるナチ政権下のカトリック教会

廣田 優希（上智大学大学院）

10:45～11:25 1912年ローレンス・ストライキと「ブレッド・アンド・ローズ」の神話

内川 創達（一橋大学大学院）

11:30～12:10 レコンキスタ後のマラガにおけるムスリムと北アフリカ

新井 梨予（上智大学大学院）

◆ 公開シンポジウム（13:30～17:00） 12号館1階101

「『検証 ナチスは「良いこと」もしたのか？』はなぜ注目されるのか？」

報告1：小野寺拓也（東京外国語大学）「パブリック・ヒストリーと歴史学はどこで折り合えるのか？ — 〈解釈〉が投げかけるもの —」

報告2：田野大輔（甲南大学）「ナチスの「相対化」にどう向き合うべきか？ — 「田野調査（フィールドワーク）」が明らかにしたこと —」

13:30～13:35 会長挨拶 笹川 裕史（上智大学史学会会長）

13:35～13:40 趣旨説明 森田 直子（上智大学）

13:40～15:20 報告1&2

15:20～15:40 休憩

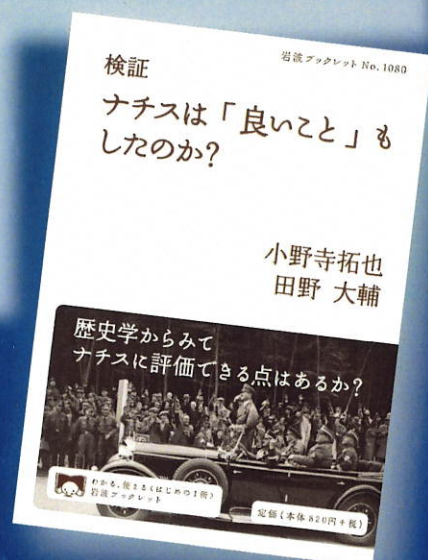
15:40～16:00 コメント 北條 勝貴（上智大学）

16:00～17:00 討論

◆ 総会（17:00～17:20） 12号館1階101

◆ 懇親会（18:00～20:00）アルカディア市ヶ谷

【懇親会会費】正会員5,000円/学生会員1,500円



上智大学史学会 <https://dhistorysophia.wixsite.com/sophia-shigakukai>

お問い合わせ先：〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 上智大学史学研究室内

E-mail：dhistory@sophia.ac.jp

Tel&Fax：03-3238-3590